

する具体的な方法を学級全体で考え、実行していく取り組みを学級活動の中で行っている。諸問題について児童生徒同士が話し合い、相互に理解を深めながら問題を解決していくことが重要で、学校仲裁所は、今後の取り組みの参考にする。

個人質問

無所属



大田 祐介 議員

地下送迎場について

問

7月の供用開始以来、マイカーの利用が1日300台程度と伸び悩んでいる地下送迎場をタクシー乗り場に、地上をマイカーの送迎場にしてはどうか。特定少数のタクシー運転手であれば、スムーズに地下送迎場を利用できる。また、駅西側の口一タリもタクシー乗り場に転用してはどうか。現状は、ニューキャッスルホテル周辺に多数

のタクシーが路上待機し、問題となっている。転用により、違法駐車も排除可能で、駅から北・西方向に行く人には利便性が高く、駅前地下のタクシー乗り場からは、駅から南・東方向に行く人に利便性が高く、目的地による利用者のタクシー乗り場の選別行動が発生すると考えられる。そして、駅前の地上部でマイカーによる送迎が可能になれば、不特定多数の市民が迷うことなく利用でき、駅前広場整備に対する市民の批判も弱まるのではないか。

答

タクシー乗降場は、利便性が高く分かりやすい場所に配置している。地下送迎場の利用は、利用していない運転者への聞き取り調査の結果、供用開始を知らない人が多かったため、引き続き、市民への周知、啓発などに取り組む。

無所属



落合 真弓 議員

福山城の活用について

問

①福山城跡の全体整備計画策定の進捗状況は。②34年に築城400年を迎える福山城を生かしたまちづくりについての考えは。

答

①23年10月、史跡福山城跡保存管理準備会を立ち上げ、基礎的な資料の収集を行っている。今後、専門家による整理、分析を行った後、委員会を設置し、保存管理計画の策定を行う。②城下町福山の歴史、文化のシンボルである福山城を中心とした周辺地域を文化ゾーンとして整備しており、今後も周辺施設と一体となった魅力あるまちづくりを進める。

レジ袋の削減について

問

①本市で年間に使用されるレジ袋の枚数と、それをCO2に換算した量は。②県内では21年10月1日からレジ袋の有料化に取り組んでいるが、本市がいまだに参加しない理由は。

答

①年間約1億4000万枚で、CO2に換算すると約6600トンに相当する。②有料化はレ

ジ袋の削減によるごみの減量という点では一定の効果がある手法であるが、地球環境の保全やごみの減量化は、市民や事業者の自発的自主的な取り組みが基本と考える。今後とも、環境意識の醸成と環境にやさしい行動の定着につながるような施策を推進する。

3月定例会の開催予定

2/17(金)	本会議 (市長総体説明など)	3/ 2(金)	予算特別委員会
24(金)	本会議 (代表質疑)	5(月)	予算特別委員会
27(月)	本会議 (代表質疑)	6(火)	予算特別委員会
28(火)	本会議 (代表質疑)	7(水)	予算特別委員会
29(水)	本会議 (一般質問など)	8(木)	予算特別委員会
3/ 1(木)	常任委員会 (総務、民生福祉、文教経済、建設水道)	13(火)	議会運営委員会 本会議 (委員長報告など)

○本会議・委員会とも午前10時から開会の予定です。  
(ただし、3月13日の本会議は午後1時から)  
○詳しくは、議会事務局 ☎084-928-1136までお問い合わせください。